

Mr. Cook : Today, we're going to debate the five-day school week system.
～を討論する 制度

What do you think about it?

Are you for or against it, and why?

Ben : I'm for the system because we can get social experiences on Saturdays.
社会的な

I think it's important for us to spend our time in our communities.
〈it's ~ for ~ to ...〉 ~にとって...することは~だ 地域社会

For example, I go to a nursing home with my grandmother on Saturdays.
老人ホーム

I've heard many life stories there. They are my treasures.

This kind of experience is more important than just studying at school.
ただ単に学校で勉強すること

Saki : That's true.

On Saturdays, I take computer classes at the community center.
センター

I'm happy to get a lot of useful information there.
～を得て

In addition, I could make friends with people of different age groups.
～と親しくなる 年齢 (ねんれい) さまざまな年齢層の人々

It's fun.

Mr. Cook : What do you think, Eita?

Eita : Well, I'm against this system.

Many of my friends in private schools have classes on Saturdays,
私立の 私立学校にいる私の友達の多く
 and many others go to juku.

Only rich people can learn a lot. That's not fair.
金持ちの

Mei : I agree with Eita.

At school, sometimes teachers speak so fast
 because they try to teach everything in the textbook.
教科書 教科書にのっているすべてのこと

クック先生：今日、私たちは学校五日制について討論します。

この制度についてどう思いますか？

この制度に賛成ですか、反対ですか、それはなぜですか？

ベン： ぼくは、土曜日に社会経験を積むことができるのでその制度に賛成です。

ぼくたちにとって地域社会で時間を過ごすことは重要だとぼくは思います。

たとえば、毎週土曜日に、ぼくは祖母といっしょに老人ホームに行きます。

そこでたくさんの人生の物語を聞いています。ぼくにとっては宝物です。

この種の経験は、ただ単に学校で勉強することよりも重要です。

さき： ほんとうですね。

毎週土曜日に、私はコミュニティセンターでコンピューターの講座を受けています。

私は、その講座で役に立つ情報をたくさん得てうれしいです。

そのうえ、いろいろな年齢層の人たちと親しくなることができました。

それは楽しいです。

クック先生：えいたはどう思いますか？

えいた： そうですね、ぼくはこの制度に反対です。

私立学校にいる友達の多くは土曜日に授業があるし、

ほかの多くの友達は塾に通っています。

裕福な人たちだけがよく学べるのです。それは公正ではありません。

メイ： 私はえいたに賛成です。

学校では、先生が、教科書にあるすべてのことを教えようとして、

ときどきとても早口で話します。

But there isn't enough time to finish it.
～を終えるのに

I want to learn more slowly and carefully.
ゆっくと

So I think we should have classes on Saturdays.

Saki : I can understand what Mei means.
〈what＋主語＋動詞〉

But we can take the special classes on Saturdays.

If you need math classes, you can take them.

Or you can study English more if you want.

Ben : Yes. We can choose what and how much we study.
＝what we study and how much we study

It means we have the right to choose.

In my opinion, that's nice.

Mr. Cook : OK. That's enough for today. Let's talk again next time.

でも、教科書のすべてを終えるのに十分な時間はありません。

私は、もっとじっくりとていねいに学びたいのです。

だから、土曜日に授業をするべきだと私は思います。

さき : 私はメイの言っていることが理解できます。

でも、私たちは土曜日に特別授業を受けることができます。

もし数学の授業が必要なら、数学の授業をとることができます。

あるいは、望むなら、英語をもっと勉強することができます。

ベン : そうです。ぼくたちは、何をどれだけ学ぶか、選ぶことができます。

それは、ぼくたちには選ぶ権利があるということを意味しています。

ぼくの意見では、それはすてきなことです。

クック先生 : よろしい。今日はここまでにしましょう。次回また話しましょう。